第16回技術発表会(2019.8.9) 技術講習 2

Office365の活用について

教育研究技術支援センター 技術専門職員 一条 洋和

目次

- Formsを利用したアンケート実施
- Teamsを利用したファイル共有
- パスワードが不要なファイルアクセス制限
- •スマートフォンアプリを利用した多要素認証

本資料は支援センターホームページで公開予定 (アクセス制限付き)

アンケートの実状

- 回覧
 - 戻ってこない、今どこ?
 - 集計面倒
- ・メール
 - 回答メールが分散
 - •回答フォームを使ってくれない
- 伝助
 - 本当に本人?

Forms

- Office365のアンケート作成ツール
 - 質問が簡単に作成できる
 - Excelファイルをダウンロードできる
 - 組織内に限定できる
- 実施例
 - セキュリティチェックリスト
 - 歓送迎会の出欠調査
 - 東北地区技術職員研修の事前アンケート
 - •本日の懇親会の出欠調査

Formsの使い方

- Forms(<u>https://forms.office.com/</u>)にアクセス
- 「新しいフォーム」をクリック
- 質問を作成
- 「共有」をクリックした後、「コピー」をクリックし、回答用のリンクをコピー
- •回答者あてにリンクを送信
- 回答期間終了後、「回答」タブで結果を確認
- 「回答」タブ内「Excelで開く」をクリックし、 ファイルをダウンロード

Formsの注意点

- 回答が修正できない
 - 確認メールの送信(組織内):閲覧は可
- 組織外では複数回回答されてもわからない

ファイルのやりとりの実状

- メール添付
 - •ファイル名に日付をつけてバージョン管理
 - ・どのメールが最新?
 - 添付忘れ
- OneDrive

Teams

- Office365のチームワーク効率化ツール
 - メッセージのやりとりができる
 - ビデオ会議ができる
 - ファイル共有でオフライン同期ができる
- 実施例
 - 機構本部主催のビデオ会議
 - •総合メディアセンターのファイル共有

Teamsでのファイル同期

- Teams(<u>https://teams.microsoft.com/</u>)にアクセス
- 「チーム」をクリックし、同期しておきたい
 フォルダを表示
- 「SharePointで開く」をクリック
- 「同期」をクリック
 - ポップアップ画面が開いたら、「Microsoft OneDrive を開く」をクリック
- エクスプローラで表示される
 - National Institute of Technology, Tsuruoka College

SharePointでのファイル同期

- SharePointでも同様の手順で同期可能
- つまり、学内専用サイトのファイルも同期可
- 編集できないものは鍵アイコン

Teamsの注意点

- アプリはあまりお勧めしない
 HDDだと重すぎる。SSDなら可?
- •共同編集ファイルはオンラインで操作
 - 競合の防止
 - エクスプローラから「オンラインで表示」
 - •形になったら「読み取り専用」へ

パスワードの実状

- PDFにパスワードをかける
 - 少し前のファイルのパスワードを探す苦労
 - パスワードは変更できない
- ZIPにパスワードをかける
 - 解凍してしまうとパスワードが消える
- Wordなどにパスワードをかける
 - •毎回入力が面倒なのでパスワードを無効にする

AIP

- Azure Information Protection
- Office365のアクセス管理機能
 - 閲覧・編集権限の管理
 - 操作履歴の記録ができるらしい
- 実施例
 - 総合メディアセンター関係のパスワード管理

アクセス制限の設定

- AIPクライアントをインストール
 - <u>https://portal.azurerms.com/#/download</u>
 - Windows以外はビューアのみ
 - AzInfoProtection.exeをダウンロード



Azure Information Protection クラ-保護されたファイルを表示するだけでなく を付けて保護するには、このクライアント ください。

- アクセス制限したいファイルやフォルダを右ク リック→「分類して保護する」
 - •初回のみOffice365のサインイン要求
 - xxxxx@tsuruoka-nct.ac.jp
- 権限を設定するユーザーやグループを選択

アクセス制限の設定

- Officeソフトにサインイン
 - Wordなどを開き、右上に自分の名前があればOK
- 「ファイル」→「情報」とクリック
- 「~の保護」をクリック
 - ・Wordの場合「文書の保護」
- •「アクセス制限」を選択
 - アクセス制限あり:個別にユーザー設定
 - 社外秘: 組織全体に設定

保護したPDFを開く

- Azure Information Protection ビューワー
 - ファイルを右クリックして「プログラムから開く」
- Adobe Acrobat Reader DC
 - プラグインのインストールが必要
 - <u>https://helpx.adobe.com/acrobat/kb/mip-plugin-download.html</u>
 - Reader用のみダウンロード

アカウント管理の実状

- パスワードのみ
 - 乗っ取りが発生



- パスワードだけでなく、追加認証で本人確認
- Office365以外に、Google · AppleIDなど
 - SMSや電話で一時パスワードを受信
 - スマートフォンのロック解除
 - アプリ認証
- 一度認証したデバイスを記憶し、負担軽減

多要素認証の設定

- 管理者に設定有効化を依頼
 - <u>mailto:mediacenter@tsuruoka-nct.ac.jp</u>
 - いずれは全員?
- Office365のマイアカウントにアクセス
 - <u>https://portal.office.com/account/</u>
- 「セキュリティとプライバシー」をクリック
- 「追加のセキュリティ認証」をクリック
- 「アカウントのセキュリティに〜」をクリック
- 使用したい認証方法を選択

Office365の活用について

- 業務負担軽減
- セキュリティの向上
- 増え続ける仕事に、ちょっとした工夫
- •ストレス軽減
- •業務依頼受け付けます